

週末課題 7月1日 模範解答

今回の週末課題は高学年対象の「発展的問題」として出題しました。(4年生には配布しませんでした)が、HPよりダウンロードして挑戦してくれた4年2組のMさん、ありがとう)

問題は6年生三学期に関連の学習をする「税金」と、5年生で学習する「全国の農業」、そして、「最近のニュース」を賑わしているEPA交渉から考えてみました。

出題者としては、「①と②の資料から」という二つの資料を比較し、既習の知識から自分の意見を書くことを期待しました。

多数派は、チーズが安くなるから関税は0円がいいという意見で、資料①から読み取れる北海道の酪農家がおそらく壊滅的打撃を受けるかも知れないというところまでは考えが及ばなかったようです。

発展的問題 金武小学校週末課題 7/1~2

①牛乳とチーズの盛んな地域



②日本とEUのEPA交渉

現在、EU(ヨーロッパ連合)から日本へのチーズ輸入をめくつての話し合い(EPA交渉)がすすんでいます。
EU(ヨーロッパ連合)から日本へチーズを輸入する場合、関税という税金がかかります。例えばヨーロッパで1000円のチーズが、日本では1300円となります。つまり、関税という税金分の300円を日本が払っています。日本での金額が高くなるのです。
現在行われているEPA交渉の話し合いで、EU(ヨーロッパ連合)は日本に向けて、チーズの関税を0円にしてくださいと言っています。

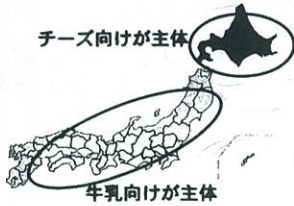
※言葉の説明
EU(ヨーロッパ連合) → ヨーロッパの28の国の集まりを言います。(イギリス、フランス、ベルギー、イタリア、その他全部で28カ国)
関税 → 輸入製品にかけられる税金のこと
EPA交渉 → 日本とEU連合との関税にかかる話し合い
※②に書いていませんが、EPA交渉ではそのほかに、日本からEUに対してのお願いがあります。日本はEUに対して、日本車をEUへ輸出する場合の車の関税を減らして欲しいと言っています。

問題 あなたは、①と②の資料から、日本とEUのEPA交渉について、どのように思いますか？
今回の週末課題は、いつもとちがいで、原稿用紙の使い方や条件についての課題ではありません。
示された資料等から、自分の考えをどのように表現できるか、ということを重視しています。
評価は、EPA交渉への正確さを求めるのではなく、①と②の資料から自分の考えを表現しているかということで、次の3段階評価となります。
A(自分の考えを根拠をもとに表現している) B(自分の考えを表現している) C(もう少し考えを深めよう)
なお、今回は、字数の制限はありません。また、来週水曜日に、今回の週末課題の説明会(解説)を校長室で行います。
※根拠 → もとになる理由

EPA交渉というと難しくそうですが…

発展的問題 金武小学校週末課題 7/1~2

①牛乳とチーズの盛んな地域



②日本とEUのEPA交渉

現在、EU(ヨーロッパ連合)から日本へのチーズ輸入をめくつての話し合い(EPA交渉)がすすんでいます。
EU(ヨーロッパ連合)から日本へチーズを輸入する場合、関税という税金がかかります。例えばヨーロッパで1000円のチーズが、日本では1300円となります。つまり、関税という税金分の300円を日本が払っています。日本での金額が高くなるのです。
現在行われているEPA交渉の話し合いで、EU(ヨーロッパ連合)は日本に向けて、チーズの関税を0円にしてくださいと言っています。

※言葉の説明
EU(ヨーロッパ連合) → ヨーロッパの28の国の集まりを言います。(イギリス、フランス、ベルギー、イタリア、その他全部で28カ国)
関税 → 輸入製品にかけられる税金のこと
EPA交渉 → 日本とEU連合との関税にかかる話し合い
※②に書いていませんが、EPA交渉ではそのほかに、日本からEUに対してのお願いがあります。日本はEUに対して、日本車をEUへ輸出する場合の車の関税を減らして欲しいと言っています。

問題 あなたは、①と②の資料から、日本とEUのEPA交渉について、どのように思いますか？
今回の週末課題は、いつもとちがいで、原稿用紙の使い方や条件についての課題ではありません。
示された資料等から、自分の考えをどのように表現できるか、ということを重視しています。
評価は、EPA交渉への正確さを求めるのではなく、①と②の資料から自分の考えを表現しているかということで、次の3段階評価となります。
A(自分の考えを根拠をもとに表現している) B(自分の考えを表現している) C(もう少し考えを深めよう)
なお、今回は、字数の制限はありません。また、来週水曜日に、今回の週末課題の説明会(解説)を校長室で行います。
※根拠 → もとになる理由

5学年1組20番 名前 仲間叶夢

味は、国産でもヨーロッパ産でも安いほうを選ぶので関税の0円になってもいいと思っているだけに関税の0円になったら、北海道のチーズを作っている農家が買う量が少なくなって生産量を減さなければならぬからしたら北海道でチーズを作る農家が少なくなるから関税は少し必要かなと思う。EPA交渉は消費者からは得することもあるが深く考えると日本に輸入業者もいるのでしっかり考えてほしいと思います。

今回の週末課題のA評価の皆さんを紹介します。

5年生

大嶺葉南・仲間叶夢・仲田百花

6年生

池原 仁・関根みゆき・仲間こころ・古川瑠菜・平田夏音・比嘉清人
金城千華・仲間明音・花城未羽

※ なお、明日(7月5日)お昼休みに今回の週末課題解説を校長室にて行います。希望者はどうぞ。

※ 予告! 関税シリーズ完結編! 今週の週末課題は「TTP」!
なお、発展問題ではありません。四年生以上に配布します。